

上高岩山山行報告

【山行日】2016年1月16日(土曜日)

【山域】奥多摩 【ルート】養沢神社～サルギ尾根～御岳～日の出山～養沢神社

【天候】晴れ 【参加者】CL 辻本、小俣、清野(報告)

【コースタイム】

養沢神社 8:30→高岩山 10:15→上高岩山展望台 11:00→上高岩山 11:10→芥場峠 11:30
→長尾平 12:10～13:15→日の出山頂 14:05→駐車場 15:40

【報告】

辻本車にて千葉駅北口を5:45に出発。中央高速を走り、石川PAで朝食をとる。

駐車予定の養沢神社までの道路は結露していなかった。

養沢神社を通り、登山口を入るとすぐに急登となった。1時間程登って、少しなだらかになったところにある炭焼き窯跡にて休憩したが、日陰で寒いのですぐに歩き出した。15分程進むと日当たりのよい道標のある場所があったので、ゆっくり休憩をとった。そこからは、日の出山がよく見渡せた。30分程登っていくと、高岩山山頂についた。山頂から少し下ったところから、目指す上高岩山頂にある東屋が見えた。

高岩山から100mほど下降し、上高岩山への急登に取付く。木の根掴みの急登になる前に一旦休憩し体制を整えた。きつい坂を覚悟して登ったが、15分程で山頂近くの展望台に着いたので、ほっとした。展望台からは、先程登ってきた高岩山を下に見て、これから行く日の出山や、御岳山、奥の院、大岳山を望むことができた。10分程先に進むと上高岩山頂に着いた。展望はなかった。山頂よりロックガーデンへの道は悪路という看板があった。芥場峠へ向かい、芥場峠で大岳山への縦走路と御岳神社への分岐となる。ここで、小俣さんは奥の院に参拝したいということで、長尾平で合流することを約束し、奥の院方面に向かった。辻本さんと私はより楽な御岳神社コースを進んだ。御岳神社への道は凍結していた。最初は気を付けて歩いていたが、ころんでしまったので、アイゼンをつけることにした。今までアイゼンをつけたことがなかったので、装着の機会が訪れたのが嬉しかった。アイゼンを装着すると凍結した登山道を快適に歩くことができた雪道が切れアイゼンを外そうとしたとき、すぐに仕舞うのではなく、ザックの横にぶら下げるということも学べた。

長尾平へは40分ほどで着いた。当然のことながら私たちが先だった。ここで昼食の予定なので、お湯を沸かして待っていると、20分ほどで小俣さんが現われた。

小俣さんの豚汁と辻本さんの煮卵をいただきながら、楽しい昼食のひと時を過ごした。

1時間ほど休憩し、お腹もいっぱいになったので日の出山に出発。45分ほどで日の出山山頂に着いた。山頂は展望が開けていて、足下のあきる野市から遥か都心の方まで望めた。

下山は養沢鍾乳洞コースをとった。よく手入れの行き届いた杉の植林の中を下っていった。途中にあった養沢鍾乳洞は閉鎖中だった。山頂から50分程で、養沢鍾乳洞登山口の林道に着いた。この近くで、懸垂下降訓練をした。12月27日に行われた高滝湖でのセルフレスキュー講習の中で、懸垂下降を学んだばかりなのに、セルフビレーを取ることも忘れ、間違いだらけの懸垂下降に叱咤の声飛んだ。日ごろから自分でリマインドすることが大事なんだと思った。

登山だけでなく、訓練もできて楽しかった。30分程訓練した後、舗装された林道を歩いて、駐車場に着いた。帰路は瀬音の湯に浸かり、道の駅「八王子滝山」で夕食を摂り、軽い疲れに満足し、帰葉した。

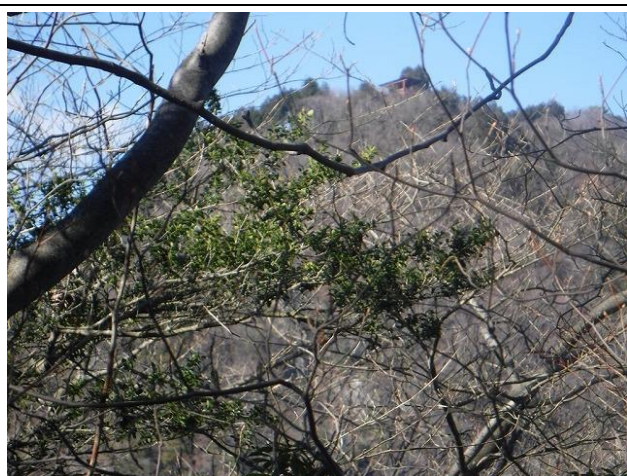
清野：記



01 いざ、出発



02 高岩山頂



03 上高岩山頂を望む



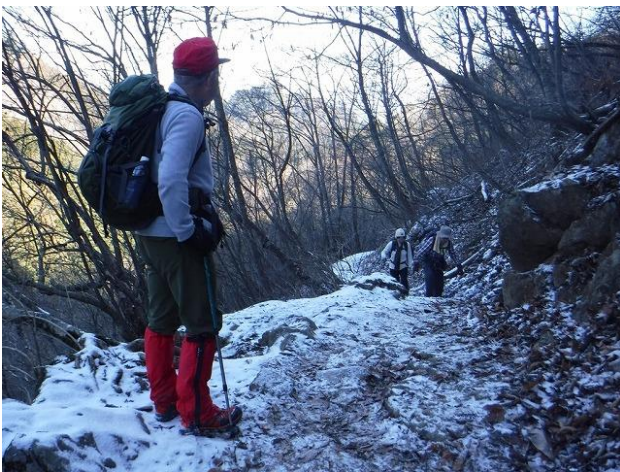
04 上高岩山展望台



05 御岳山



06 上高岩山頂



07 北側は雪道



08 長尾平で昼食



09 日の出山山頂



10 日の出山記念ショット



11 懸垂下降の準備



12 訓練終了



13 帰路